

カリマー初となる抗菌・抗ウイルス機能を搭載したフェイスカバーが発売

新型コロナウイルスの原因ウイルスへの効果が立証された、ポリジン社「ViralOff®」を採用



この度、イギリス発祥のアウトドアブランド『karrimor (カリマー)』は、ポリジン株式会社（以下ポリジン社）が展開する繊維への抗ウイルス加工技術「Polygiene ViralOff® (バイラルオフ)」を採用した「[face cover \(フェイスカバー\)](#)」を発売。カリマー直営店・[ウェブサイト](#) 及び取り扱い店舗にて、12月14日(月)より順次販売開始いたします。

吸水速乾性能素材に抗菌・抗ウイルス機能を施した本製品は、両耳に掛けて固定する仕様で行動時も鼻、口元をしっかりカバーできるデザイン。抗ウイルス加工技術「バイラルオフ」は、先日新型コロナウイルスの原因ウイルスであるSARS-CoV-2に対する効果*1が検査機関で証明され、また30回洗濯後の耐久性も立証*2されています。

*1 ISO18184:2019の試験方法に基づき2時間で99%減少 (SARS-CoV-2)
*2 洗濯方法：BS EN ISO 105-C08 (ポリエステル) にて30回の洗濯



[face cover \(フェイスカバー\)](#)

Price : ¥2,700+税
Color : Dark Grey/Black
Size : ONE SIZE
Material : Polyester 92%, Polyurethane 8%, Polygiene ViralOff®

[OFFICIAL DATA DL LINK \(◀click here\)](#)



抗菌・抗ウイルス加工技術・バイラルオフは塩化銀を有効成分とし、繊維上の特定のウイルスや細菌の数を減少させることで身の回りの製品を清潔で安全に保ちます。当技術は多くの天然繊維、化学繊維などへの加工が可能。その効果は抗ウイルス性試験 (ISO18184:2019) ・抗菌性能試験 (JIS L 1902) で証明されており。また、バイラルオフ加工はポリジン社が創業時より掲げているポリシーである「環境配慮」と「安全面」も考慮されています。



カリマーの歴史は、1946年にイギリスの北西部の街・ランカシャーでサイクルバッグメーカーとして創業したことに遡ります。タフで機能的な製品に対する評判は、ほどなくして登山家にも届くこととなり、クライマー向けのリュックサックを手がけるようになりました。ブランドの語源は「carry more=もっと運べる」。対象となるフィールドで求められる装備一式を過不足なく運ぶことのできる堅牢性や優れた背負い心地、かつクライミングに対応する機能を盛り込んだカリマーのリュックサックは、クライマー自身の能力はもちろん、新たに対象となるフィールドの可能性を広げました。そして今もなお、新たなフィールドへの挑戦をつづけています。

Instagram [@karrimor_japan](#) Facebook [@karrimor.jp](#) Twitter [@karrimor_jp](#)

【クレジット表記】

欧文 / karrimor
和文 / カリマー

【読者様 問い合わせ先】

欧文:karrimor▲international
和文:カリマー インターナショナル

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-14-17
AMINAKA 九段ビル 6F
TEL : 03-3221-6883
HP : <https://www.karrimor.jp/>

【本件の問い合わせ先】

カリマーインターナショナルプレス/広報
中島亜唯

TEL : 03-3221-6883
MOBILE : 070-1449-5033
MAIL: a.nakashima@karrimorjapan.com

【karrimor press room】

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-16-18
サンドー原宿ビル 2F
※商品のリリースにつきましては上記にて行っております。